

# 乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 1 週 平成30年1月1日 ~ 平成30年1月7日

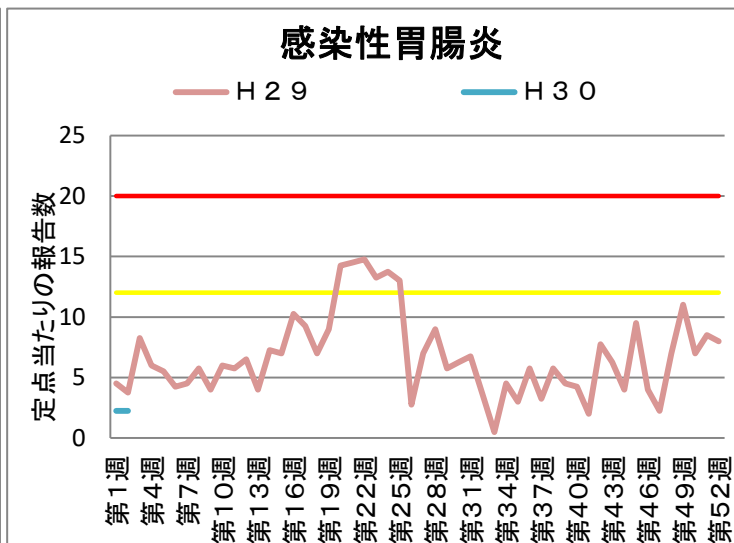
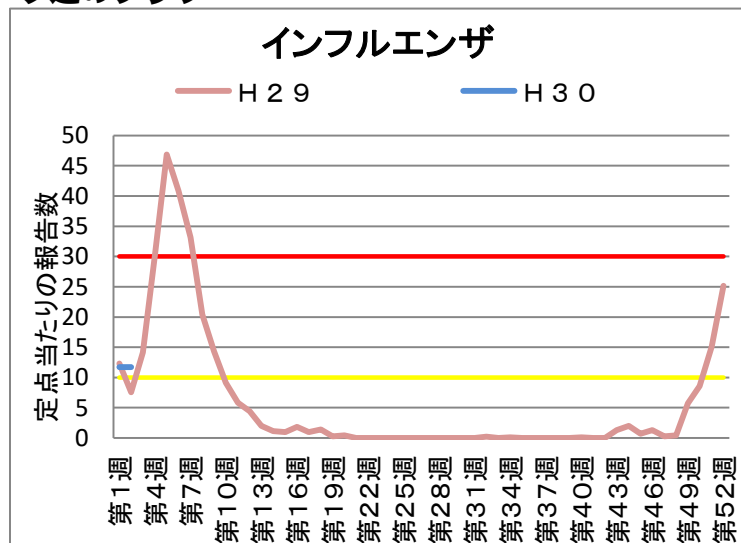
## 今週のコメント

第1週(1月1日~1月7日)は、定点医療機関の年始の休診により、参考値となります。  
インフルエンザの流行は、例年通り1月下旬から2月をピークとして広がることが予想されます。これから、ピークとなる時期に向けて、流行の拡大を防ぎましょう。

○ 感染を予防するために手洗い・うがいを心がけ、咳症状がある時はマスクをしましょう。

○ 熱が出たときは無理をせず、医療機関を受診し、ゆっくり休養しましょう。

## 今週のグラフ



\* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

## 今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	11.71	手足口病	-
RSウイルス感染症	0.75	伝染性紅斑	-
咽頭結膜熱	0.25	突発性発しん	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.25	ヘルパンギーナ	-
感染性胃腸炎	2.25	流行性耳下腺炎	-
水痘	-		

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

\* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

## 参考資料等

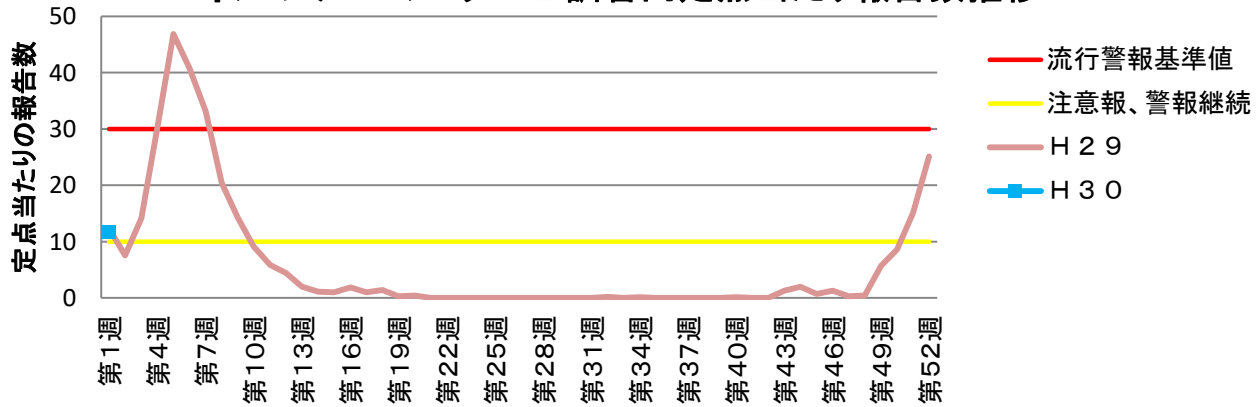
報告週対応表

警報・注意報基準値の説明

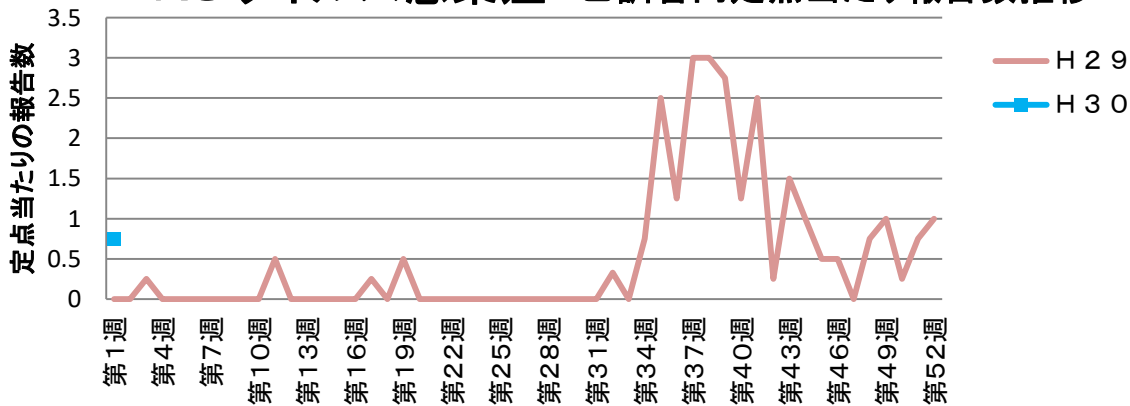
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

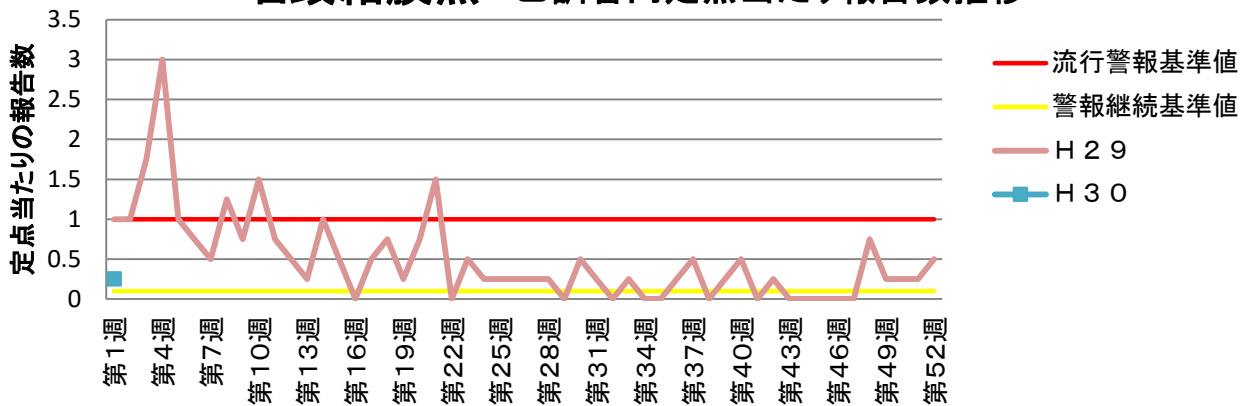
## インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



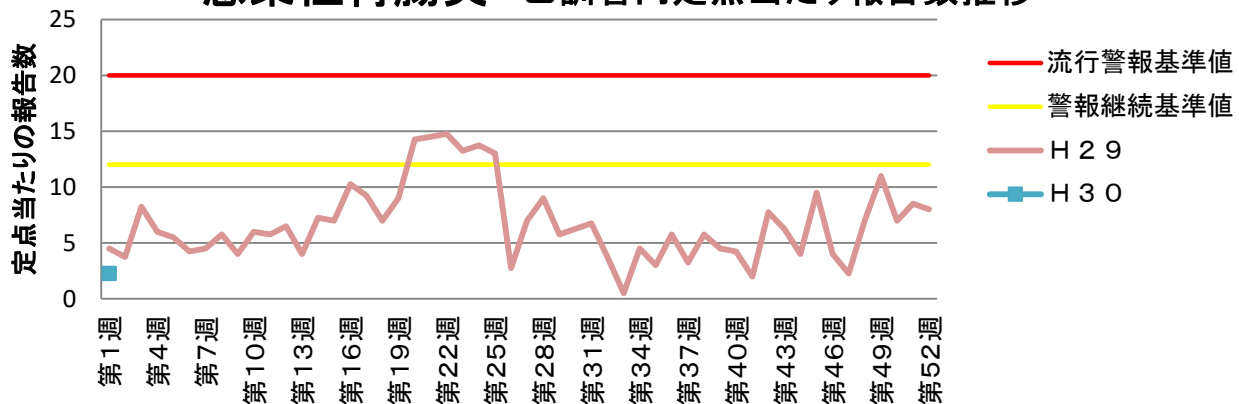
## RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



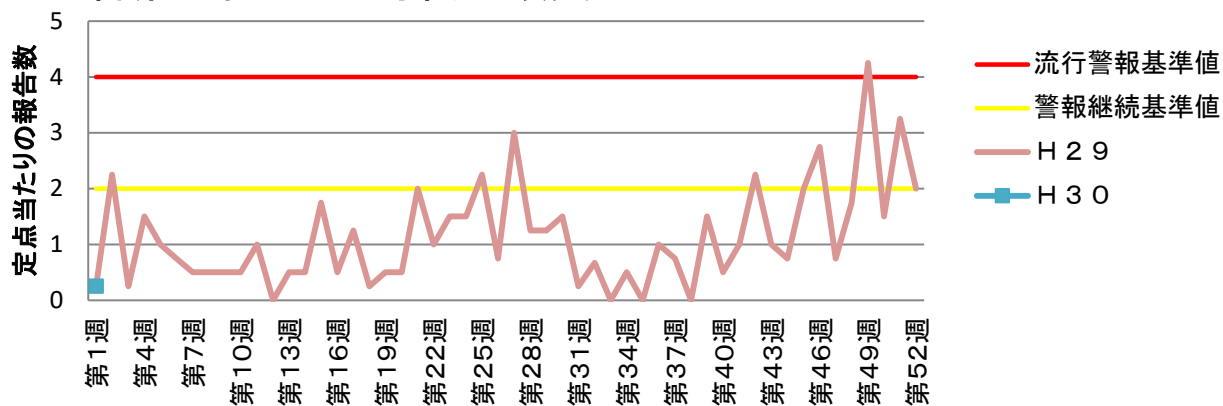
## 咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



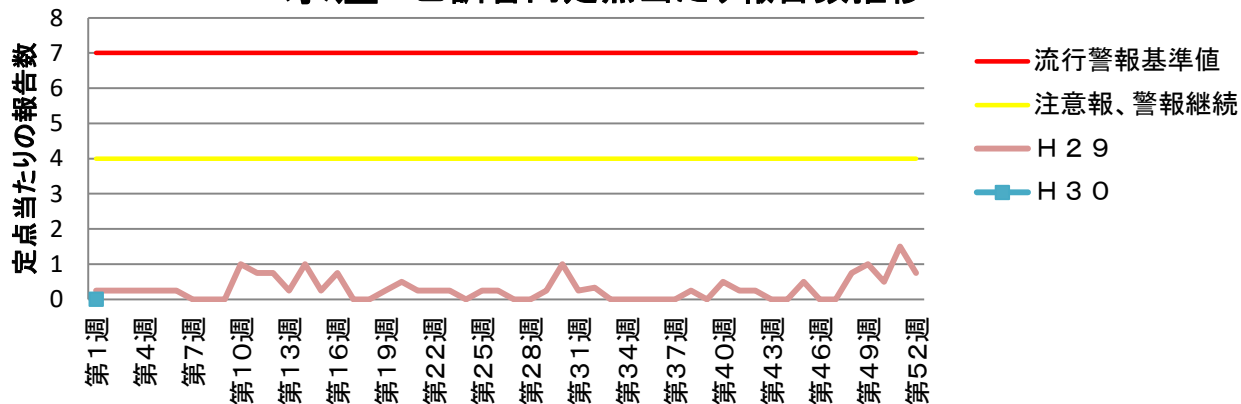
## 感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



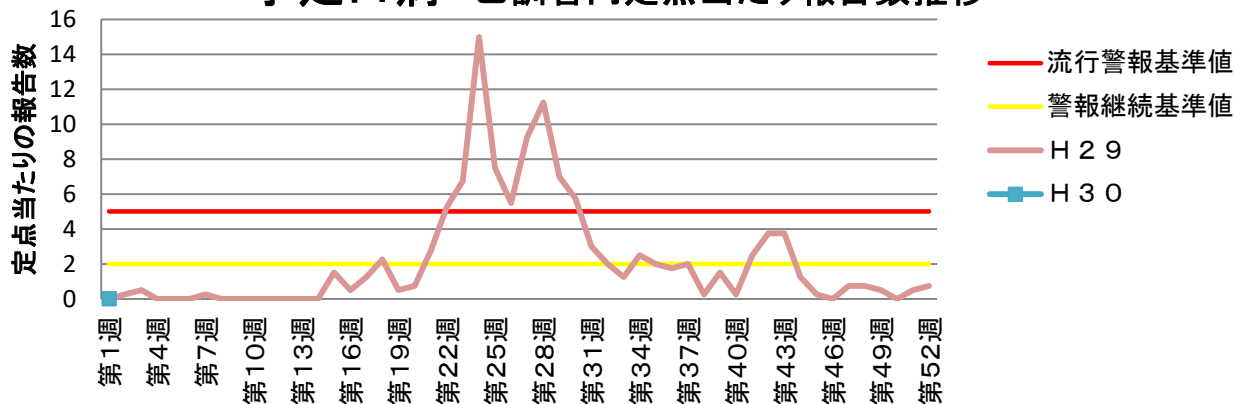
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



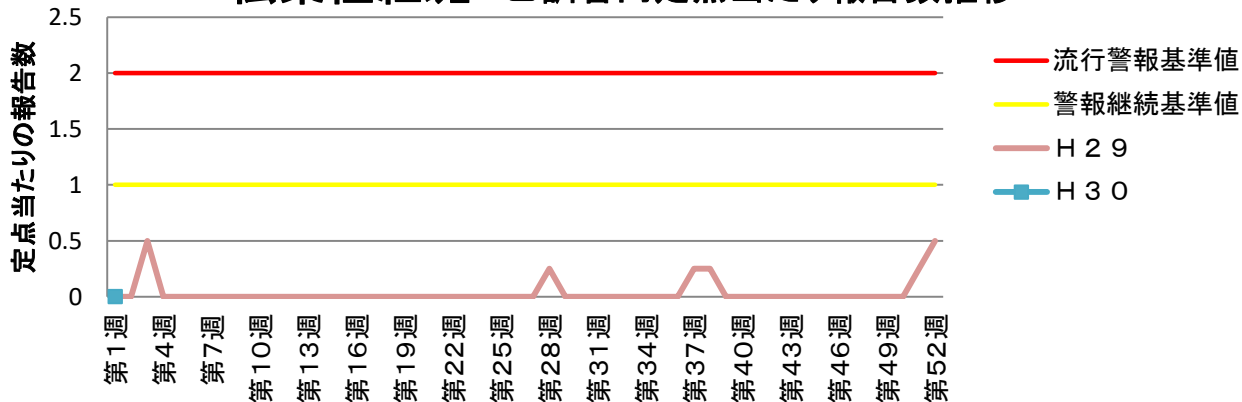
### 水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



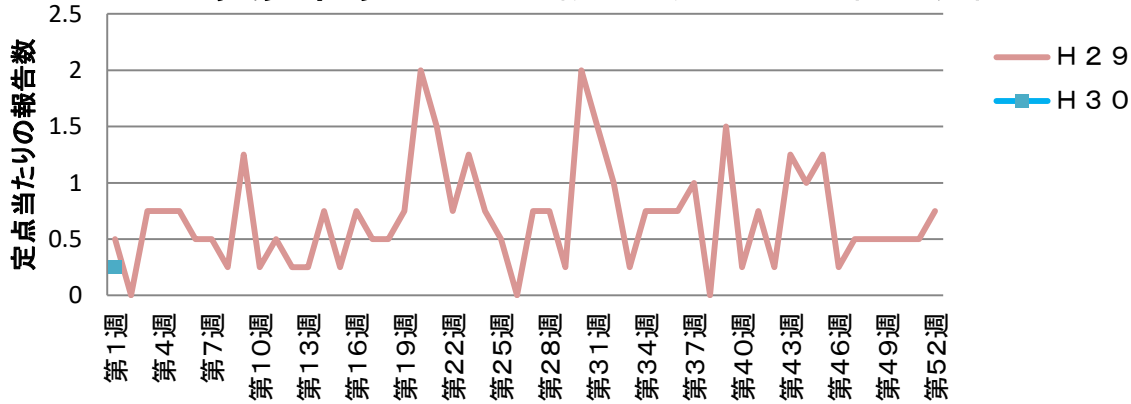
### 手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



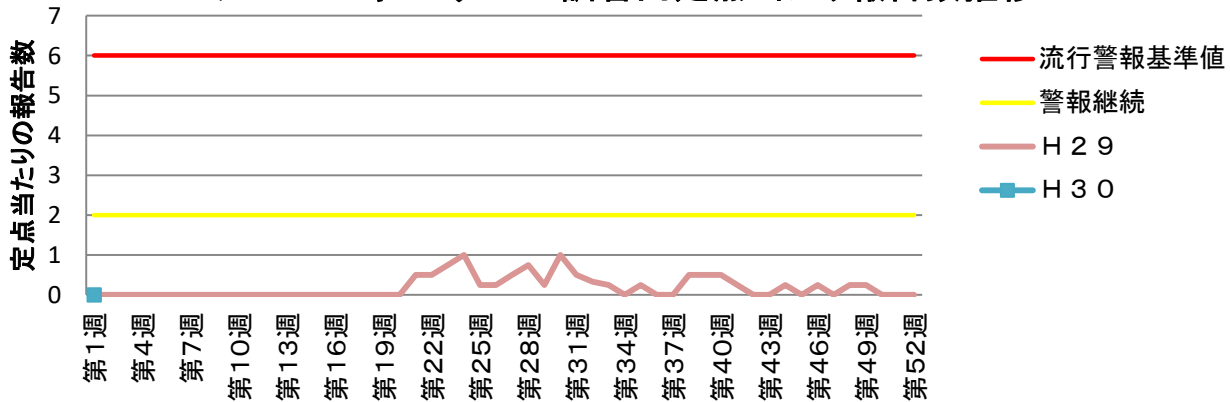
### 伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



### 突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



### ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



### 流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

